

SGLT2阻害薬：

適応症(共通)

[効]2型糖尿病

但し,1型糖尿病には未承認。

3カ月で効果不十分は他へ変更。

使用上の注意(共通)

[禁]1.重症ケトーシス,

糖尿病性昏睡又は前昏睡

(高血糖はインスリン輸液で対応)。

2.重症感染症,手術前後,重篤な外傷

(血糖管理はインスリンを投与)。

3.重度腎機能障害,透析患者へは禁忌。

中等度の腎機能障害には慎重に。

4.妊婦(インスリン類等を使用)。

5.授乳禁止。

6.重度の肝機能障害。

[慎]a.次の併用は慎重に→低血糖：

インスリン類,SU薬

さらに,速効型インスリン分泌促進薬

はスーグラ,フォシーガと,

GLP-1作動薬はフォシーガと併用

[注]糖尿病の全般的注意→■頁

1.糖の尿への排泄増→糖濃度上昇

a.尿路感染,性器感染,腎盂腎炎等の
重篤な感染に注意。

→陰部を清潔維持,

患者に膀胱炎を説明→すぐに報告させる。

・排尿困難,乏尿～尿閉：治療を優先

→他剤へ変更。

b.→浸透圧利尿→全身が脱水傾向→

頻尿,多尿,口渴→適切な水分摂取

体液量減少の症状。

高齢や利尿薬併用等で脱水,脳梗塞等

の血栓・塞栓症,高浸透圧高血糖症,

糖尿病性ケトアシドーシスに注意。

表4.SGLT2阻害薬の体内動態

	イン プ ラ グ リ フ ロ ジ ン	カ ナ グ リ フ ロ ジ ン	ダ パ グ リ フ ロ ジ ン	ト ホ グ リ フ ロ ジ ン	ア ブ ル ウ エ イ ・ デ ベ ル ザ	ル セ オ グ リ フ ロ ジ ン
ピーク hr	2	1	1.2	1	1	1
半減期 hr	12	10	12	5.4	11	11
尿中排泄率 %	1	<1	1	16	4.4	4.4
代謝酵素	UGT2B7	UGT1A9	UGT1A9	CYP2C18*	CYP3A4*	
P糖タンパク質	基質	基質	基質	基質	基質	

*他のCYPもあり。

(高齢は脱水が起こりやすく

口渴を自覚しにくい)。

3.腎機能を定期的に検査。

4.尿中～血中ケトン体増加に注意。

5.インスリン分泌能低下→

糖尿病性ケトアシドーシスに注意。

6.過度の体重低下に注意。

高齢で,筋肉量低下を加速

→転倒・骨折やADL低下のリスク。

7.本剤使用中,尿糖,血清1,5-AGは

血糖コントロールの参考としない。

[患]1.低血糖及びその対処について十分

説明(特に他の糖尿病薬併用時)。

高所作業,自動車の運転等に注意。

[併]SGLT2阻害薬による

代謝阻害・誘導は弱い。

B.慎：a.糖尿病用薬。

b.血糖降下増強薬(β-遮断薬,サリチル

ル酸剤,MAO阻害薬,フィブレート系

で更に血糖低下

c.血糖降下作用減弱薬(副腎皮質ホル

モン,甲状腺ホルモン等)で

血糖降下作用減弱→血糖上昇

d.ループ系,サイアザイド系で

過剰な利尿。

[副]A.重大：a.低血糖。

b.腎盂腎炎。

イプラグリフロジンL-プロリン

Ipragliflozin L-Proline

●スーグラ(アステラス,寿,MSD)

錠：25mg,50mg

[用]1日1回50mgを朝食前又は朝食後。

最大 1日1回100mg。

重度の肝機能障害は低用量から開始。

[副]32%**D**。●頻尿8%。多尿,尿管結石,

腎結石,陰部そう痒,膀胱炎,外陰部腫

カンジダ,鼻咽頭炎,貧血,糖尿病網膜

症,便秘,下痢,胃炎,胃食道逆流性疾患,

上腹部痛,腹部膨満,口渴,体重減,空腹,

倦怠感,肝機能異常,糖尿病性ニューロ

パチー,めまい,頭痛,感覚鈍麻,上気道

炎,湿疹,発疹,蕁麻疹,高血圧,血中ケト

ン体増,尿にβ₂ミクログロブリン,β-N

アセチルDグルコサミニダーゼ,尿

潜血,アルブミン/クレアチニン比増,

ケトン体,α₁ミクログロブリン増加

カナグリフロジン水和物

Canagliflozin Hydrate

●カナグル(田辺三菱)

錠：100mg

[用]1日1回100mg朝食前又は朝食後。

[副]29%**D**。浮動性めまい,体位性めま

い,頭痛,失神,便秘,口渴,歯周炎,腹部膨

満,上腹部痛,下痢,胃炎,胃食道逆流性

疾患,悪心,頻脈,心室性期外収縮,起立

性低血圧,低血圧,白血球増加症,赤血
球増加症,膀胱炎,頻尿,尿路感染,緊張
性膀胱,夜間頻尿,多尿,接触性皮膚炎,
湿疹,そう痒症,発疹,蕁麻疹,中毒性皮
疹結膜炎,回転性めまい,突発難聴,外
陰部腫,カンジダ症,性器カンジダ症,
腔感染,外陰部炎,亀頭炎,亀頭包皮
炎,良性前立腺肥大症,陰部そう痒症,外
陰部そう痒症,ケトーシス,●無症候性低
血6.8%。糖血中ケトン体増加,血中クレ
アチニン増加,血中カリウム増加,ヘマ
トクリット増加,尿中血陽性,白血球数
増加,尿中アルブミン/クレアチニン
比増加,尿中ケトン体陽性,尿量増加
脱水,無力症,胸部不快感,空腹,倦怠感
背部痛,体重減少。

ダパグリフロジン

プロピレングリコール水和物

Dapagliflozin Propylene Glycolate Hydrate

●フォシーガ(アストラゼネカ,小野)

錠：5mg,10mg。

[用]1日1回5mg。最大1日1回10mg

[副]17%**D**。腔カンジダ症等,膀胱炎等,

ヘマトクリット増,便秘,口渴,下痢,背

部痛,発疹,頻尿,腎機能障害,排尿困難,

尿量増加,頭痛,振戦,めまい,眼乾燥,陰

部そう痒,高血圧,倦怠感,体重減。

トホグリフロジンTofogliflozin Hydrate

●アブルウェイ(サノフィ)

●デベルザ(興和)

錠：20mg。

[用]1日1回20mg朝食前又は朝食後。

[副]37%**D**。発疹,●頻尿7%,尿路感染,

尿量増,●口渴7%,倦怠感,体重減,脱水

尿中ケトン体陽性,尿路結石,夜間頻

尿,尿中β₂ミクログロブリン増,便秘,

空腹下痢,腹痛,めまい,頭痛,性器感染,

血圧上昇,起立性低血圧,上気道炎,●

血中ケトン体増10%。

ルセオグリフロジンLuseogliflozin Hydrate

●ルセフイ(大正,大正富山)

錠：2.5mg,5mg。

[用]1日1回2.5mg朝食前又は朝食後。

最大1日1回5mg。

[副]18%**D**。膀胱炎,外陰部腫カンジダ,

頻尿,陰部そう痒,便秘下痢,逆流性胃

食道炎,口渴,血中ケトン体増加,CRP

増加,白血球数増加,NAG増。

尿にβ₂ミクログロブリン,白血球,アル

ブミン,ケトン体,尿細菌,尿中血,蛋

白,白血球増。